

～益城の若もんも、がまだしょっぱい！～

町でうわさの若者を紹介。

夢に向かって全力で進む若者を応援します。

頑張っているもの

陸上(中・長距離)

やまぐち さくら
名前 **山口 櫻** さん(15)

行政区 辻団地

木山中学校3年生

部活動／陸上部 種目／800m、1,500m

平成26年度熊本県中体連陸上競技大会女子(2年)
800m 6位／第32回熊日都市対抗女子駅伝大会(7区出場)第3位



「走った後のやり切った感が気持ちいいんです」と話すのは山口櫻さん。身長は153cmと小柄ながら、粘りのある走りを持ち味の中・長距離ランナーだ。

小学生の時はバスケットボール部だったが、校内のマラソン大会や町小学校駅伝大会では一番だったという櫻さん。考えた末、進学を機に陸上の道を選んだ。

専門種目は800mと1,500m。だが、1月開催の熊日都市対抗女子駅伝大会では上益城選手団の一員に選ばれ、最終区の5kmを任された。

「思わぬ出番は大会の前日に伝えられた。今まで走ったことのない長い距離に加え、一般、高校生など県内の実力者がひしめく区間だった。大きな緊張と不安の中、櫻さんは持ち前の粘り強さを発揮。順位を一つ落としたものの、最後は後続を一秒差で振り切り、目標の3位以内を死守した。

「後ろが迫っているのは沿道の声援でわかりました。やばいと思ってとにかく必死で走りました」と笑いながらレースを振り返る櫻さんだが、その時の経験がさらなる向上心に火をつけた。「周りの高校生を見て、自分もそうになりたい」。

もうすぐ最後の中体連。「800mでは自己ベストを更新して、去年(県大会6位)以上の成績を残したい」と決意を話す櫻さんに、陸上部顧問の遠山清先生は「キャプテンとして、しっかりとした気持ちを持って臨み、県大会の上位を狙ってもらいたい」と期待を寄せる。

「11月の県中学校駅伝競走大会にも出場したい」と次の目標を話す櫻さん。視線は常に先をとらえている。